

## 日本気象学会1991年度秋季大会の告示

1. 期 日：1991年10月23日（水）～25日（金）
2. 会 場：名古屋国際会議場（白鳥センチュリープラザ）  
〒456 名古屋市熱田区熱田西町 1-1  
（電話 052-683-7711, Fax 052-683-7777）
3. 研究発表：
  - 1) 発表は口頭またはポスターによって行う。
  - 2) 口頭発表には2種類があり、これらの選択は原則として発表者の希望による（「口頭発表の方法」参照）。スペシャル・セッションも口頭発表に準ずる。
  - 3) ポスター発表は「ポスター・セッションの方法」
4. 講演申し込み方法：
 

による。

発表方法にかかわらず、号末の申込用紙に記入し、予稿集原稿を添えて申し込む。原稿の書き方については346ページの「講演予稿集原稿の書き方」を、申込先・申込期限等については申込用紙をごらん下さい。
5. シンポジウム
 

テーマは「グローバル水循環とアジア」（仮題）の予定。  
（スペシャル・セッションの趣旨説明は6月号に掲載します）

### ポスター・セッションの方法

1. 概要紹介に引き続きポスターの前で説明を行う。ポスター発表の申込みが多い場合は、2回以上に分けて行う。
2. ポスター・セッションは30分～1時間でこの間は口頭発表は休憩とする。
3. 概要紹介は直前の口頭発表のセッション（3会場のいずれか一つを講演企画委員会で指定する）で講演者自身が行う。時間は1～2分でOHPまたはスライドを1枚だけ用いることができる。
4. ポスターは事務局の指定した場所に掲示する。なお、掲示板に余裕があれば大会期間3日間を通じて
5. 掲示することもできる。
5. ポスターの掲示および撤去は講演者自身が行う。なお掲示に必要な紙またはテープは事務局で用意する。
6. 掲示板は90cm（縦）×180cm（横）である。ただし、ポスターは大きな紙一枚に書く必要はない。例えば、B4サイズの紙に分けて描き、当日掲示板に並べてもよい。
7. ポスターには講演題目と講演者名を明記する。文字や図は2～3m離れても、はっきり分かるように書く。

### 講演企画委員会からのお知らせ——研究会活動への援助について

講演企画委員会では、大会期間中またはその直前・直後に会員が自主的に運営する研究会活動に対し、一般の会員が自由に参加できることを条件として、可能な援助をします。具体的には、大会プログラム等への掲示、講師を呼ぶ場合の報酬・交通費などの資金、会場・機器の手配、時間の調整などが考えられます。支援を希望する方は、右記の事項を明記の上、講演企画委員会へ申し込

んで下さい。

申込先・申込期限：一般講演と同じ

- 記入事項
1. 会の名称とテーマ
  2. 代表者の連絡先
  3. 希望日時・開催場所
  4. 予想参加人数
  5. 希望する支援内容